

2008年4月11日
日本エイサー株式会社

エイサー-2007年決算報告書 連結収益 140億7000万米ドル、年成長率 25%、 当期利益 3億9465万米ドル、1株利益 0.17米ドル

エイサー(acer本社:台湾・台北)は、2007年決算報告書を発表いたしました。

連結収益は140億7000万米ドルで、年成長率は25%でした。報告書には、エイサーが全額出資している子会社であるゲートウェイ社の2007年最終2.5ヶ月の収益も含まれています。

エイサーの営業利益は3億1017万米ドルに達し、前年比成長率は30%と、当期利益(PAT)3億9465万米ドルの79%を占めることとなりました。一方、1株利益(EPS)は0.17米ドルでした。

2007年第4四半期については、連結収益が44億8000万米ドルで、前年比成長率は24%、営業利益は1億564万米ドルで、前年比成長率は45%でした。

次回、株主総会は2008年6月13日に台北で開かれる予定です。

	2007年	2006年	2007年第4四半期	2006年第4四半期
連結収益	140億7000万米ドル	112億4000万米ドル	44億8000万米ドル	36億1000米ドル
営業利益	3億1017万米ドル	2億3791万米ドル	1億564万米ドル	7297万米ドル
当期利益	3億9465万米ドル	3億1118万米ドル	7300万米ドル	3852万米ドル
1株利益	0.17米ドル	0.14米ドル	--	--

注:連結収益には、エイサー社が50%以上の株式を保有する他社の収益が含まれています。ただし、二重勘定のないよう両社間の取引で発生した収益は差し引かれています。

エイサーについて

acer は、1976 年に台湾で創立、情報産業の礎としてコンピュータ業界をリードし、欧州でそのブランドを進化させてきました。現在、欧州ではトップクラスのブランドとなり、世界規模では第2位のPCベンダーとして成長しました。Acer のビジョンとして、次世代 PC 管理プラットフォーム「Empowering Technology」、さらにその先にある人と技術の間の障壁を取り除く「Empowering People」をコンセプトに掲げ、人々のライフスタイルを強化するテクノロジーの提供を第一に新しい IT ブランド企業を目指しています。

***2008 年 3 月 4 日、acer が世界のノート市場での出荷数で 2 位にランクインしたことが発表されました。**

エイサージャパンについて

商号	日本エイサー株式会社
所在地	東京都港区赤坂 4-9-6 タク・赤坂ビル 3F
代表者	代表取締役社長 ポブ・セン
設立	1988 年 2 月
資本金	2 億円
事業内容	パーソナルコンピュータ、周辺機器、電子機器類 及びデータ通信機器類等のハイテク用品卸販売
URL	http://www.acer.co.jp/

【報道関係お問い合わせ先】

エイサージャパン PR オフィス（株式会社 WOMCOM 内） 担当：水足・中村

TEL：03-5572-6068/FAX：03-5572-6065

Email：ajc_pr@acer-info.jp

本リリースをお送りさせて頂いている皆様の個人情報は、株式会社ベクトルの個人情報保護方針に基づいて、厳重に管理させて頂いております。今後、弊社からのニュースリリースの配信を希望されない方は、恐れ入りますが privacy@vectorinc.co.jp までご連絡をお願い致します。